

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月19日

上場会社名 株式会社ムサシ

上場取引所 JQ

コード番号 7521

URL <http://www.musashinet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 厚一

問合せ責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 青坂 修司

TEL (03)-3546-7710

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	34,444	12.9	2,014	338.3	2,140	300.3	1,155	368.3
19年3月期第3四半期	30,503	△ 2.7	459	△ 62.4	534	△ 59.1	246	—
19年3月期	43,355	—	1,206	—	1,311	—	765	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	145 43	— —
19年3月期第3四半期	31 6	— —
19年3月期	96 35	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	36,096	21,216	58.8	2,669 94
19年3月期第3四半期	34,730	20,114	57.9	2,531 29
19年3月期	36,649	20,528	56.0	2,583 40

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	2,347	△ 790	△ 668	12,164
19年3月期第3四半期	△ 2,638	1,258	430	11,019
19年3月期	△ 2,092	1,126	273	11,276

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	45,491	4.9	2,387	97.9	2,500	90.6	1,417	85.1	178 32	

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれに限定されるものではありません。

当社グループで製造販売している選挙システム機材につきましては、任期満了前に衆議院が解散されるなど全国レベルの選挙が実施されると需要が一時的に増加し、当社の業績に影響を与える場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、輸出に支えられた堅調な企業収益を背景に、設備投資は増加基調にあるものの、米国サブプライムローン問題による金融市場の低迷や、原油をはじめとする原材料価格の高騰、円高懸念など先行きに不透明感が強まってまいりました。

このような経済環境の中、当社グループの各事業の進捗状況は以下の通りであります。

情報・産業システム機材は、金融機関向け小型スキャナーや工業用検査機材の販売は伸長いたしました。情報・産業システム機材は、金融機関向け小型スキャナーや工業用検査機材の販売は伸長いたしました。ドキュメントの電子化に関わる業務用スキャナーの販売に一部遅延が見られました。

印刷システム機材は、印刷材料の販売は順調に推移いたしました。デジタル印刷機器の販売に一部遅延が見られたことと、競争激化による単価下落の影響を受けました。

金融汎用システム機材は、金融機関の需要増加により、店舗窓口用の貨幣処理機器や、鍵管理機等のセキュリティ機器の販売が好調に推移いたしました。また、海外営業分野においても、欧州向け紙幣処理機の販売が好調に推移いたしました。

選挙システム機材は、統一地方選挙や参議院選挙などの大型選挙や、首長選挙をはじめとする地方選挙向けに、投票用紙交付機や読取分類機などの機器販売が伸長したことに加え、新製品の投票用紙計数機の発売効果もあり、好調に推移いたしました。

紙・紙加工品は、主力の印刷用紙や情報用紙の販売が伸長したことに加え、感光材包装紙やクリーニングカード等のオリジナル商品の販売が好調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期の連結業績は、売上高344億44百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益20億14百万円（同338.3%増）、経常利益21億40百万円（同300.3%増）、四半期純利益11億55百万円（同368.3%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末時点の総資産は、360億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億52百万円減少しました。

主な増加は、現金及び預金であり、減少は、受取手形及び売掛金、投資有価証券であります。

なお、純資産は212億16百万円となり、自己資本比率が2.8ポイント上昇し58.8%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は前連結会計年度末に比べ8億87百万円増加し、121億64百万円となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果得られた資金は23億47百万円となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益21億円、減価償却費2億97百万円、売上債権の減少14億31百万円等の収入要因がありましたが、仕入債務の減少13億44百万円、法人税等の支払額5億41百万円等の支出要因により相殺された結果によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は7億90百万円となりました。

これは、3ヶ月を超える定期預金への預け入れ5億円、固定資産の取得2億1百万円等の支出要因を反映したものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果使用した資金は6億68百万円となりました。

これは、借入金の減少4億48百万円、配当金の支払2億19百万円等の支出要因を反映したものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は概ね計画通りに進捗しており、前回公表（平成19年11月20日）いたしました通期の連結業績予想数値に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

また、引当金の計上基準などの会計処理については、一部簡便的な方法によっております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表
 (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末	当四半期末	増減		(参考) 前期末
	〔平成19年3月期 第3四半期末〕	〔平成20年3月期 第3四半期末〕	金額	増減率	(平成19年3月期末) 金額
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	11,019	12,664	1,645		11,276
受取手形及び売掛金	10,428	10,728	300		12,160
たな卸資産	2,251	2,121	△ 130		2,210
その他	580	491	△ 89		603
貸倒引当金	△ 25	△ 20	5		△ 30
流動資産合計	24,254	25,985	1,731	7.1	26,220
II 固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物	1,227	1,167	△ 60		1,208
土地	2,182	2,182	-		2,182
その他	499	500	1		550
有形固定資産合計	3,909	3,850	△ 58	△ 1.5	3,941
無形固定資産	237	181	△ 55	△ 23.4	239
投資その他の資産					
投資有価証券	3,242	2,653	△ 588		3,073
差入保証金	2,524	2,526	1		2,525
その他	627	971	344		720
貸倒引当金	△ 64	△ 72	△ 8		△ 71
投資その他の資産合計	6,329	6,078	△ 250	△ 4.0	6,247
固定資産合計	10,476	10,111	△ 364	△ 3.5	10,429
資産合計	34,730	36,096	1,366	3.9	36,649
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	8,757	8,800	43		10,142
短期借入金	3,399	2,806	△ 592		3,250
未払法人税等	94	623	528		271
その他	1,065	1,442	376		1,187
流動負債合計	13,316	13,672	356	2.7	14,851
II 固定負債					
長期借入金	12	1	△ 10		6
退職給付引当金	177	170	△ 7		176
役員退職慰労引当金	585	576	△ 8		596
その他	525	460	△ 64		491
固定負債合計	1,300	1,208	△ 91	△ 7.0	1,270
負債合計	14,616	14,880	264	1.8	16,121
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	1,208	1,208	-		1,208
資本剰余金	2,005	2,005	-		2,005
利益剰余金	16,174	17,626	1,452		16,693
自己株式	△ 5	△ 5	-		△ 5
株主資本合計	19,383	20,835	1,452	7.5	19,901
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	731	380	△ 350		626
評価・換算差額等合計	731	380	△ 350	△ 47.9	626
純資産合計	20,114	21,216	1,101	5.5	20,528
負債、純資産合計	34,730	36,096	1,366	3.9	36,649

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期	当四半期 平成20年3月期 第3四半期	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	30,503	34,444	3,940	12.9	43,355
II 売上原価	24,520	27,031	2,510	10.2	34,865
売上総利益	5,982	7,413	1,430	23.9	8,489
III 販売費及び一般管理費	5,523	5,398	△ 124	△ 2.3	7,283
営業利益	459	2,014	1,555	338.3	1,206
IV 営業外収益	126	192	65		172
V 営業外費用	51	66	14		67
経常利益	534	2,140	1,605	300.3	1,311
VI 特別利益	19	4	△ 14		13
VII 特別損失	5	45	39		9
税金等調整前四半期 (当期)純利益	548	2,100	1,551	282.7	1,316
税金費用	302	944	642		550
四半期(当期)純利益	246	1,155	908	368.3	765

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期	当四半期 平成20年3月期 第3四半期	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	548	2,100	1,316
売上債権の増減額(増加:△)	△ 1,296	1,431	△ 3,028
たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 152	90	△ 110
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 1,336	△ 1,344	49
法人税等の支払額	△ 470	△ 541	△ 538
その他	67	609	219
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,638	2,347	△ 2,092
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	-	△ 500	-
固定資産の取得等による支出	△ 164	△ 201	△ 248
投資有価証券の取得等による支出	△ 108	△ 12	△ 110
差入保証金の返還による収入	1,500	-	1,500
その他	31	△ 76	△ 13
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,258	△ 790	1,126
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金が増減額(減少:△)	572	△ 448	417
配当金の支払額	△ 141	△ 219	△ 143
その他	△ 1	-	△ 1
財務活動によるキャッシュ・フロー	430	△ 668	273
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	-	0	0
V 現金及び現金同等物の増加額(減少:△)	△ 949	887	△ 692
VI 現金及び現金同等物の期首残高	11,968	11,276	11,968
VII 現金及び現金同等物の期末残高	11,019	12,164	11,276